

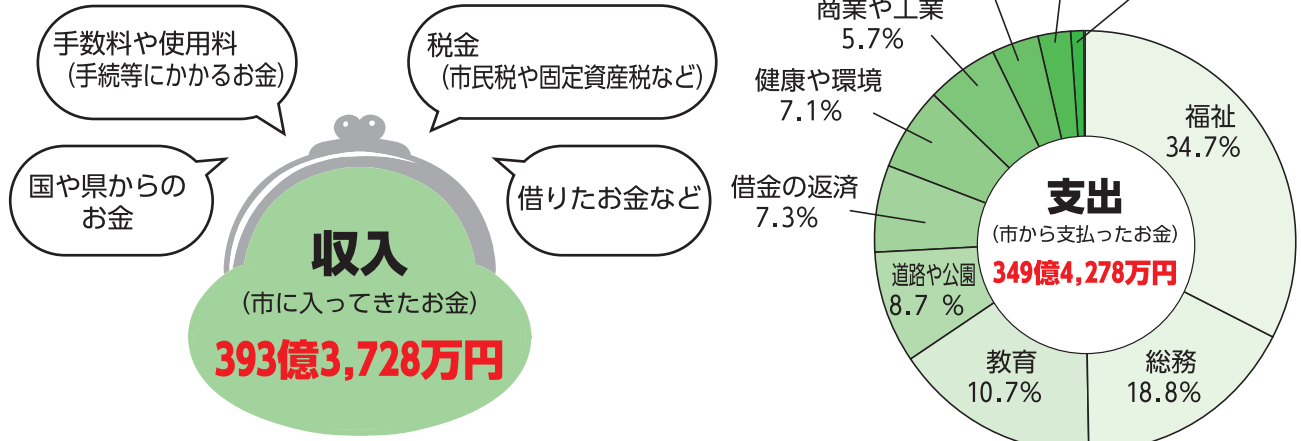
# 9月定例会 税金の使い方を チェックしました！

会期：9月4日～29日 26日間

皆さんが納めた税金がどのように使われたのか？令和4年度の決算は、各常任委員会・決算審査特別委員会で審査し、9月29日の本会議で、一般会計、特別会計(6件)、公営企業会計(2件)が認定されました。

主な事業について紹介します。

## 【一般会計決算額】



## 歳出予算を市民1人あたりに計算すると…

<p><b>福祉</b></p> <p>高齢者や障がい者、児童のため</p> <p>15万3,004円</p>	<p><b>総務</b></p> <p>市役所の管理や公共交通、防災のため</p> <p>8万3,136円</p>	<p><b>教育</b></p> <p>学校や図書館、スポーツ施設のため</p> <p>4万7,397円</p>	<p><b>道路や公園</b></p> <p>道路や公園の整備・管理のため</p> <p>3万8,414円</p>	<p><b>借金の返済</b></p> <p>借りたお金を返すため</p> <p>3万2,053円</p>
<p><b>健康や環境</b></p> <p>健康づくりやごみ処理のため</p> <p>3万1,129円</p>	<p><b>商業や工業</b></p> <p>商業、工業、観光のため</p> <p>2万5,029円</p>	<p><b>消防や救急</b></p> <p>火災や救命のため</p> <p>1万5,136円</p>	<p><b>農業や林業</b></p> <p>農業、森林、畜産のため</p> <p>1万2,625円</p>	<p><b>その他</b></p> <p>議会の運営や働く人のため</p> <p>3,312円</p>

1人あたり年間 **44万1,235円**

※令和4年度(2022年度)の決算額、真岡市の人口79,193人(令和5年4月1日時点をもとに計算)

### プロジェクト1 子どもの元気な成長 プロジェクト

- ★ICTを活用した学校教育の推進  
4億9,340万4千円
- ★安全でおいしい給食を提供するための施設整備  
2,928万2千円



## 真岡市総合計画 2020-2024 まちづくり基本戦略 ～重点プロジェクト～

選ばれる都市もおかを実現するため、5つのプロジェクトをまちづくりの基本戦略と位置づけ、先導的、戦略的、横断的な取組として、重点的に取り組んできたものです。  
主な事業の実績をご紹介します。

### プロジェクト2 若い世代・子育て応援 プロジェクト

- ★雇用の創出と本市へのUIJターンの促進  
701万3千円
- ★「遊ぶ」「学ぶ」「にぎわう」機能を併せ持つ複合拠点の整備  
2億3,031万2千円



### プロジェクト3 いつまでも安心な 暮らしの実現プロジェクト

- ★広域連携による利便性の高い公共交通ネットワークの構築  
1,367万8千円
- ★人と人、人と資源が世代を超えてつながる社会の実現に向けた包括的支援体制の整備  
1,373万6千円



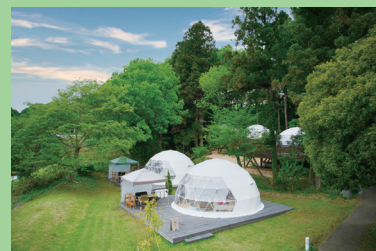
### プロジェクト4 とちぎをリードする産業 プロジェクト

- ★新たな産業団地の整備による企業誘致の推進  
10億6,451万5千円
- ★担い手の育成・確保のため生産者等の運営による観光いちご園の整備  
338万7千円



### プロジェクト5 まちの活力再生・魅力創出 プロジェクト

- ★スポーツによる真岡の活力及び魅力の創出  
1億1899万円
- ★井頭公園を核とした観光ゾーンの整備  
2,310万6千円



## 真岡北陵高等学校介護福祉科の存続を求める意見書を提出

本市議会では9月4日の本会議において、「栃木県立真岡北陵高等学校介護福祉科の存続を求める意見書」を全員一致で可決しました。

これを受け、9月6日、櫛毛隆行議長と麦倉竹明民生文教常任委員長が、栃木県教育委員会阿久澤真理教育長と栃木県議会佐藤良議長を訪問し、意見書を提出しました。

※提出した意見書を真岡市議会ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。



真岡市HP

